【渋谷区洪水ハザードマップ】

渋谷区洪水ハザードマップについて

このたび渋谷区では、区内の「神田川流域」「渋谷川流域」について、東京都の公表資料に基づいた洪水ハザードマップを作成いたしました。

この地図は、東京都が想定最大規模降雨を対象とし、当該流域の河道整備状況および洪水調整施設等を勘案したうえでの洪水状況のシュミレーションを参考に、区民の皆さんの避難に役立つよう作成したものです。

洪水の予想される区域および程度は、雨の降り方や、河川・下水道の整備状況によって変化することもありますので、常にこの地図のような浸水があるというものではありませんが、十分注意が必要です。

また、過去浸水の実績があった箇所は、土木部管理課窓口（本庁11階）でご覧になれます。浸水の可能性について知っていただき、緊急時の水防、避難、水害に強い生活様式の工夫にお役立てください。

大雨の際には、区から避難勧告や避難指示がでる場合もありますので、各種情報に十分注意をはらいましょう。

令和元年5月　渋谷区

凡例	
浸水時の避難所	❶
自主避難施設	★
区役所	◎
出張所	○
土木事務所等	☒
警察署	⊗
消防署	Ⓨ
行政界	
地区区域界	
水の深さ 0.1～0.5m	
水の深さ 0.5～1.0m	
水の深さ 1.0～3.0m	
水の深さ 3.0～5.0m	
水の深さ 5.0～10.0m	

※この地図は、東京都より公表された以下の資料に基づき作成しています。

対象とした図面）「神田川流域浸水予想区域図（改定）」（平成30年3月30日作成）
「城南地区河川流域浸水予想区域図（改定）」（平成30年12月20日作成）

対象とした降雨）想定最大規模降雨（時間最大雨量 153㎜ 総雨量 690㎜）